

令和6年度実績・令和7年度実施計画

資料 1

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
社会福祉課	1	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	生活保護受給者 中国残留邦人	医療要否意見書の検討業務委託料 384,220円	毎月1回の嘱託医審査により1,262件の意見書の審査を実施	現行維持
	2	生活保護費支給事業（医療扶助：歯科）	生活保護受給者 中国残留邦人	歯科外来・入院の請求件数 6,655件	101,158,879円の歯科医療費を扶助	現行維持
長寿包括ケア課	1	シニア元気アップ教室～歩行年齢測定会～	65歳以上	5回（1コース4日間） 歩行測定会（初日） 延べ65人 専門講座（3日目） 延べ43人	パタカ測定により、自身の舌の動きを確認してもらい、より自覚してからオーラルフレイル予防のための口腔ケアの重要性を啓発した。	年間5コース K'BIXまえばし福祉会館
	2	シニア元気アップ教室フォローアップ測定会	65歳以上	6回 延べ43人	初回から6ヶ月後、2回目のパタカ測定を行い変化を確認。	年間6回 K'BIXまえばし福祉会館
	3	介護食講習会「美味しく食べてご長寿講座」	在宅で高齢者家族を介護をされている方 65歳以上の食事に不安のある方	4回 実32人	飲み込みテスト（RSSTテスト）や誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアのポイントを伝えた。	9/19 城南公民館 10/8 K'BIXまえばし福祉会館 12/17 K'BIXまえばし福祉会館 R8.2/20 東公民館
	4	歩行測定会	地域に出向き、歩行年齢測定、握力測定、フレイルチェックで健康状態を確認し個別アドバイスを行う。	65歳以上	実75人	歯科衛生士会から2名来ていただき、パタカ測定を試行的に実施。

担当		事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	5	高齢者歯科保健健康教育	歯科衛生士が、地域の高齢者の要請に応じて出前型の健康教育を実施する。	65歳以上	58回 延べ1071人	しきしま老人福祉センターでは1日2回、その他の老人福祉センターでは1日1回、2ヶ月に1回の健康講話を行った。ピンシャン健康教室では歯科衛生士出勤時にはオーラルフレイルの周知やお口アップ体操を行い、オーラルフレイルの周知と予防を基本に口腔ケアの重要性を伝達できた。	老人福祉センター;2ヶ月に1回 パタカ測定会：老人福祉センター6箇所 地域のサロンや自治会等の地域の高齢者の要請に応じて実施 咀嚼チェックガム：老人福祉センター4箇所
	6	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター（6箇所）等で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	6回 実7人	電話相談や隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施した。	電話や老人福祉センター等の依頼で個別対応
	7	介護予防サポーター養成研修	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成研修の中で歯科保健の講話を実施する。	【初級】 おおむね60歳以上の市民 【中級】 初級修了者	初級1回119人 中級1回112人 (中級は2日間だが、口腔の専門講座は、1日目のみ)	オーラルフレイルの周知と予防のための口腔ケアやお口アップ体操のポイントを普及啓発できた。全6会場での同日開催。予め録画した動画を視聴する形式で実施した。	・K'BIXまえばし福祉会館、 下川 測公民館 初級7/18 中級8/18、19 ・城南支所、総社町立石公民館 初級7/23 中級8/26、27 ・東公民館、総社町新田公民館 初級7/31 中級8/21、22
	8	パタカサポーター講習会	オーラルフレイルについての予防の知識を深め、市主催の教室やイベント等で「パタカ測定」を行うパタカサポーターを養成	介護予防サポーター活動者の希望者			5/20実施
	9	歯と口の健康フェア	健康フェアにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	歯と口の健康フェア2024において、オーラルフレイルのパンフレット配布	オーラルフレイルとその予防の重要性について普及啓発ができた。	歯と口の健康フェア2025でオーラルフレイルのパンフレット配布

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	10 通所型サービスC (短期集中予防サービス) 「からだ軽やか健康教室」	歩行や立ち上がりなどの日常生活の動作を安全に楽に行えるように、個人の課題に合わせた運動方法を指導する。(3か月12回のうち1回歯科保健の講話と実技)	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	4回 実24人	歯科講話とお口アップ体操を説明し、実施した。オーラルフレイルとその予防の重要性を普及啓発ができた。	柔道整復師会が歯科衛生士を業務委託。
	11 訪問型サービスC (短期集中予防サービス) 我が家でピンちゃん!	運動・栄養・口腔・認知症予防・閉じこもり予防等に対応したプログラムを実施する。歯科衛生士等専門職が対象者の自宅に訪問する。	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	対象者なし		口腔相談希望者に訪問指導を実施予定
	12 通所型サービスA 従事者講習会	通所型サービスAに従事する職員向けに、運動、栄養、口腔の専門プログラムの講習を行う。(通所型サービスAを行うには、講習を受けた職員が、少なくとも一人は必要)	通所型サービスAに従事する職員 再受講者(有効期間6年)	2回 実14人	通所型サービスAに従事している職員に向け、オーラルフレイル予防を周知した。お口アップ体操を確認しながら実施できた。	年間2回 6/3実施 2/5実施予定
	13 一体的実施 ポピュレーション アプローチ ～フレイル予防教室～	日常生活圏域においてサロンや自主グループ参加者を対象にフレイルへの啓発、個別相談、指導、健診(検診)、医療の受診勧奨及び各種サービスの利用勧奨等を行う。	住民主体の集いの場 に集まる(目的は体操のみとしない) 75歳以上の高齢者	7圏域 12回 延べ274人 実110人(2日両日参加者)	オーラルフレイル予防の講話と、パタカ測定を実施。お口アップ体操のポイントを説明、実施し口腔ケアの重要性を周知できた。 フレイルチェックにおいて、オーラルフレイルのリスクのある方に、個別歯科指導の対応ができた。	全11圏域 ①北部・中部②若宮・城東・中川③文京・南部④上川淵・下川淵 ⑤東⑥元総社・総社・清里⑦南橋⑧永明⑨城南⑩大胡⑪富士見 ※参加者からの希望があった場合、必要に応じ健康相談を実施する
14 一体的実施 ハイリスクアプローチ 低栄養防止事業	【ハイリスク】低栄養予防 BMI18.5未満の低栄養のリスクのある方に家庭訪問し、食事等の指導を行います。(年度に77歳になる方)	BMI18.5未満の低栄養のリスクのある方	訪問1回 実1人	義歯の使用説明とお口アップ体操などの口腔機能トレーニングの説明を伝達した。	①北部・中部 ②城南 ③大胡の3圏域で実施予定 ※対象者からの希望があった場合、必要に応じ健康相談を実施する	

担当		事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
長寿包括ケア課	15	フレイル予防対策	広報まえばしコラム「お口アップでワハハな生活」を奇数月に掲載	全戸配布	全戸配布	口に関する情報を月ごとにテーマを決めて掲載。口の健康の重要性を伝達できた。	R7年度は予定なし
			前橋市役所1階市民課前デジタルサイネージに掲載（R7.1月2月）	前橋市役所利用者		待ち時間を利用してマスク下でできる舌体操を周知できた。	オーラルフレイルについて掲載予定（7月・11月掲載予定）
			ホームページにオーラルフレイルのページを作成	前橋市民		オーラルフレイルの周知とその予防の重要性を普及啓発できた。	R7年度は作成、変更予定なし
	16	ピンシャン！元気体操教室	「立ち上がる」「手を伸ばす」「歩く」など、普段の生活の中での動作を安全に楽に行うことを目的とした前橋市オリジナルの介護予防体操を看護師・保健師等と行う。	65歳以上	93回 延べ2,564人	オンラインを併用し、ピンシャン！元気体操（お口アップ体操含む）を実施。それぞれの運動のポイントや効果を説明しながら行った。運動習慣の重要性を伝達できた。	月曜から金曜 K'BIXまえばし福祉会館で実施 週に数日体操を担当
障害福祉課	1	自立支援医療費（育成医療）	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担制度。	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	11人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画	
こども支援課	1	ハローベビークラス	おくちの健康について講話と個別の歯科相談を行う	妊娠16～36週の初妊婦	40回573組1,014人 うち歯科講話 8回69組98人	妊婦や夫、同伴者に対し、家族ぐるみでの口腔ケアの重要性を伝えることができた。前橋市ホームページの「妊娠中のおくちケア」動画の紹介をした。	38回実施予定 うち歯科講話6回実施予定
	2	らっこクラス	おくちケアについての講話と個別の歯科相談を行う	2歳6か月～3歳6か月の発達が気になる児とその保護者	1コース4日間（年6コース） 歯科講話6回 母と子のおくちの健康26組	教室内で年に6回歯科講話「おくちケアについて」実施し、個別の歯科相談に応じた。	1コース4日間(年6コース)で実施予定 うち歯科講話6回実施予定
	3	プリミークラブ	おくちのケアについての講話と個別の歯科相談を行う。	3歳未満の養育医療申請者	8回延50組 うち歯科講話1回7組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施。また歯科講話以外の日程でも、個別の歯科相談に応じた。	8回実施予定 うち1回歯科講話実施予定
	4	離乳食講習会・すてっぷ1	おくちのケアの準備についての講話と個別の歯科相談を行う	満4か月～満5か月の乳児を持つ第1子の保護者	対面12回289人(児) オンライン4回27人(児)	対面とオンラインによる教室を実施し、講話と歯科相談を実施した。	対面12回実施予定 オンライン4回実施予定 前橋市のホームページ「はじめてのおくちさわり」と「歯ブラシ選びと磨き方」の動画を紹介予定。
		離乳食講習会・すてっぷ2	おくちのケアの始め方についての講話と個別の歯科相談を行う	概ね7か月の乳児を持つ第1子の保護者	対面12回225人(児) オンライン4回8人(児)	対面とオンラインによる教室を実施し、講話と歯科相談を実施した。	対面12回実施予定 人形を使いおくちさわりの実演、顎模型を使い磨き方の実演予定。
		離乳食講習会・すてっぷ3	おくちのケアとおくち育てについての講話と個別の歯科相談を行う	満9か月～満11か月の乳児を持つ第1子の保護者	6回119人(児)	講話と歯科相談を実施した。	6回実施予定
	5	すこやか健康教室	地区公民館等で講話と個別の歯科相談を行う	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	27回486人 うち歯科講話7回95人	講話と歯科相談を実施した。	依頼に応じて実施予定
6	おくちげんき教室	入所(園)児と保護者及び保育士等に対して、正しい歯科知識の普及と口腔機能の向上を習慣づけることを目的として健康教育を実施	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の入園児、保護者、職員	53回3,783人	口腔機能を高めることを目的としたおくち遊び、顎模型や指を使った歯みがき指導等の講話を実施した。	49回実施予定 教育・保育関係者に対してパンフレットを配布	

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画	
こども支援課	7	窓口健康相談 (母子健康手帳交付時)	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施	全妊婦	月～金(祝日は除く) 2,172人 うち妊娠届出1,848人	全妊婦に妊婦歯科健康診査の受診勧奨を行った。	全妊婦に対して、引き続き妊婦歯科健康診査の受診勧奨を実施
	8	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。	妊産婦、乳幼児とその保護者	24回 1,845人来所 うち歯科相談 16人	希望に応じ歯科相談を実施。乳幼児と家族向けのパンフレットの配布を行った。	R7年度から月に1回1日4枠に変更事前予約制で実施
	9	妊婦歯科健康診査	妊娠中の歯及び口腔の疾病を早期発見・予防することを目的に妊婦歯科健康診査を実施する 保健センターで受診票の交付を行う	妊娠期間中に1回 (妊娠16週～27週を推奨)	846人	窓口や教室等で受診勧奨を行った。 妊婦歯科健康診査受診勧奨ポスターの配布を行った。	教室や窓口での受診勧奨方法の検討
	10	1歳6か月児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満1歳6か月児	36回 1930人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施
	11	2歳児歯科健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満2歳児	24回 1014人	事前予約制で集団健診を実施。1歳6か月児健康診査で2歳児歯科健康診査の受診勧奨ミニチラシを配布した。 受診者全員に歯科指導を実施。	受診者全員に歯科指導を実施 希望者には歯ブラシを使用した歯科保健指導を実施
	12	3歳児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満3歳児	36回 2,122人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施

担当		事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
こども施設課	1	公立保育所歯科検診業務	公立保育所（16ヶ所）の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 849名	全ての公立保育所で歯科検診を実施。 受診率は99.4%	感染対策をとりながら、全ての公立保育所で5～6月にかけて実施する。
保健総務課	1	休日歯科診療所補助事業	前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対して運営補助を行う。	前橋市歯科医師会	令和5年度末をもって前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所が閉院したことに伴い、当補助事業も終了。		
	2	休日歯科診療所管理運営事業	令和6年4月に休日歯科診療所を開設し、前橋市歯科医師会への運営委託により、日曜・祝日等における応急の歯科診療を実施する。	市民等	開設日数：75日 受診者数：647人（内数：市内在住554人、市外在住93人）	事業内容と同じ。	開設予定日数：76日

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
健康増進課	1 成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・63・65・68・70歳市民	受診者：2,086人 (受診率：4.8%)	・8月スマイル健診で歯科アンケート、RDテスト※実施。 ・9月に、50歳・60歳の未受診者へ再受診勧奨ハガキの送付 ・日本語学校へ出向き、歯科受診の流れ、受診方法を寸劇で周知 ・はたちのつどいで受診勧奨動画の上映	・対象年齢に63歳・68歳を追加 ・受診シール発送後（6月中旬）から令和8年2月末日まで実施 ・成人歯科健診未受診者へのハガキでの再受診勧奨の年齢層の拡充（40歳・50歳・60歳）
	2 健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：4人 (受診率：2.6%)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施。 8/1(木)～12/24(火)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1(金)～12/24(水)
	3 ①健康ステップアップセミナー ②血糖値が気になる人の教室	刷掃指導、セルフケア、歯周病予防の講話	①一般市民、児童・生徒等 ②一般市民	①13回：925人 ②4回：40人	・市内小中学校、聾学校、盲学校、公民館、サロン、健康教室で、「オーラルケアで免疫力UP!」「Face&Mouthトレ（実践編）」「かむかむ歯ッピー教室」等の講話を実施。 ※希望者のみ染め出しを行い、歯科保健指導を実施	・オーラルケアの講話や口腔機能の体操、歯科相談等の実施 ・講話の中に顔面体操や唾液マッサージ等の実習を入れる
	4 市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/28(木) 講師：宮久保 満之 先生 テーマ：「健康長寿のカギはお口から!」 参加者：44名	・Instagramや広報を活用し、教室の詳細情報を定期的に投稿し、幅広い層にアプローチした。 ・講話だけでなく、参加者が実際に体験できる実習を取り入れ、理解を深める工夫をした。	日程：11/27(木) 講師：渡辺 昌明 先生 テーマ：「お口の健康」 参加者：50人予定
	5 歯と口腔の健康づくり普及月間	ウェルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウェルネス企業)	6月、10月にウェルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働く世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	6月、11月にウェルネス通信(企業への情報誌)に歯科健診受診勧奨と歯と口腔の予防について情報提供
※RDテスト：むし歯のリスクを調べる唾液検査						

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画	
健康増進課	6	若い世代に対する健康情報提供事業	若い世代（学生）に対するの歯科情報提供を強化する。	市内の大学および専門学校・専修学校	若い世代向けの啓発として、市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（8月）の配信	前橋市健康増進課より学校あてにメールを送信し、学校よりメール、SNS等を活用し学生に送信。	・前橋工科大、おもてなし学校、法科ビジネス専門学校へ受診勧奨 ・市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（8月）の配信
	7	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：6/4（火）～6/10（月） 第63回歯科保健作品展 作品応募数：667点(小学校586点、中学校81点) 表彰式：6月6日（木） 「歯と口腔の健康フェア2024」 6月9日（日）実施 来場者：1,834人	「歯と口腔の健康フェア2024」を実施。歯と口腔の健康に関する、ポスター掲示や展示。また、市内小中学生による歯科保健作品展を開催した。	健康週間：6/4（水）～6/10（火） 第64回歯科保健作品展 作品応募数：635点(小学校559点、中学校76点) 表彰式：6月5日（木） 「歯と口腔の健康フェア2025」 6月8日（日）実施 来場者数：2,211名
	8	受診率向上のための周知	成人歯科健康診査の受診率向上	一般市民	・成人歯科健診受診率の高い自治体へ、周知啓発の取組について調査 ・成人歯科健康診査再受診勧奨ハガキの年代を拡充（50歳・60歳） ・スマイル健診、がん検診、特定健診でRDテスト※を導入 ・成人歯科健診の受診の流れや、健診について歯科動画を作成し、SNS等にUPし、周知啓発していく	・成人歯科健診の未受診者へハガキでの再受診勧奨し、対象者の年齢も拡充した結果、受診率が向上した。 ・	・学生への直接周知の機会を増やすため、学校での講話やチラシ配布を実施予定 ・市内こども園・保育園の保護者へのアプローチとしてチラシを配布。 ・各年代に適したチラシを作成し配布する機会を増やす ・再受診勧奨ハガキの年代の拡充（40歳・50歳・60歳）
	9	前橋CITYエフエム「まえばし健康タイム」	FMラジオで「歯と口腔の健康づくりについて」周知、歯科知識の普及を行う。	一般市民	令和6年6月6日放送	ラジオ放送のテーマ 「歯周病と糖尿病について」 「オーラルフレイル（口腔機能の衰え）について」	令和7年6月5日放送 「誤嚥性肺炎について」 「オーラルフレイル（口腔機能の衰え）の予防について」 「歯周病と糖尿病の関係」等について

担当	事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
国民健康保険課	1 診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	133,793件 (前年度136,226件)	133,793件を保険給付	現行維持
教育委員会総務課	1 市立学校の学校保健管理業務(歯科関係)	①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医、各学校園教職員等	市立幼・小・中・高の幼児・児童・生徒	【受検率】 幼稚園 98.1% 小学生 97.7% 中学生 96.9% 高校生 98.9% * R6.5.1時点の在籍数に基づく受検率	定期健康診断として歯科健診を実施。各校(園)の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある幼児・児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立幼・小・中・高全校にて ①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う * 4月～6月に実施予定
	2 市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診査の実施	次年度小学校入学予定児	受診者数 2,472人 * R6.9.11時点の通知発送数	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,500人程度
	3 歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施 (歯科医師、歯科衛生士) * 感染防止対策を講じながら実施	市立小学校	15校(144学級)	歯科医師、歯科衛生士による講話・はみがき指導を実施。講話テーマを「歯の役割・むし歯の原因」「歯周病とその原因」「唾液の働き・噛むことの意義」とし、対象学年ごとに分けて行うことで理解を深めた。	小学校15校(希望校)にて実施予定
		「中学校における歯と口の健康教室」として、「歯肉炎の予防をするために」をテーマに実施(歯科医師、歯科衛生士) * 顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立中学校	7校(27学級)	口腔の二大疾患であるう蝕と歯周病のうち歯肉炎に焦点をあて、歯科医師、歯科衛生士による講話・歯肉観察・歯みがき指導を実施することで知識理解を深め、望ましい生活習慣の実践を図った。	中学校7校(希望校)にて実施予定

担当		事業名	事業内容	対象者	令和6年度実績	取組および成果	令和7年度実施計画
教育委員会総務課	4	歯と口の健康週間行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催。前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公私立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈（教育長賞・学校保健会長賞）を行う。 また、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	一般市民、前橋市内の小・中学生	・作品応募数：667点 図画127点 ポスター小学校100点 ポスター中学校34点 書道233点 標語173点 ・来場者数：1,834人	・第63回歯科保健作品展 表彰式：6月6日 展示期間：6月8日～9日 ・歯と口の健康フェア2024 6月9日（日）10：00～15：00	・第64回歯科保健作品展 表彰式：6月5日 展示期間：6月7日～8日 ・歯と口の健康フェア2025 6月8日（日）10：00～15：00
	5	歯科疾患等の実態調査	生活習慣アンケート調査を実施し、歯科保健統計と合わせて分析を行う。	市立小中学校	・生活習慣アンケート調査の実施、分析 ・学校歯科健診結果の分析	小学校6年生と中学校2年生に対して生活習慣アンケートを実施し、学校歯科健診での受診の勧めの有無との関連性について検討した。 また、学校歯科健診後の歯科治療率について、平成30年度以降の推移についてまとめた。	歯と口の健康に関する基本的な生活習慣に関するアンケート調査を実施予定。学校歯科健診結果とアンケート結果を分析し、歯科保健対策向上に向けた指導・啓発を行う予定
教育支援課	1	歯科指導	①年長児対象歯科指導 ②年少保護者対象歯科講話	市立幼稚園（まえばし幼稚園） 年長児 年少児保護者	①6月5日年長歯科指導:30人 ②7月10日年少保護者対象歯科講話:19人	①紙芝居を交えた講話等により、歯みがきの大切さや正しい歯の磨き方を伝えることができた。 ②保護者に口腔ケアの重要性を周知できた。また、質問コーナーを設けたことにより、保護者の口腔ケアに関する不安や疑問を軽減することができた。	①年長児歯科指導（年長児全16名受講予定）6月4日 ②年少保護者対象歯科講話（年少保護者全9組受講予定）7月9日